■ 地域にフォーカスした活用事例(採択された一部の事業のご紹介です)

○ TV番組 /ローカライズ 事例

○ TV番組/ローカライズ事例	
事業者名	コンテンツタイトル/発信エリア
朝日放送	『朝だ!生です旅サラダ』(アジア広域)『冒険ジャパン!関ジャニ∞MAP』(台湾・香港・タイ))
札幌テレビ放送	『たびばん』『クール!北海道』『ブギウギ専務』『What's hot in Japan』(中国語圏)
CBCテレビ	『湯けむりウォーズ』『みこん六姉妹』他(台湾)スペシャルドラマ 『月に祈るピエロ』(英語圏)
瀬戸内海放送	『ギョギョ!? 海を知らない魚たち ~不思議な水が未来を変える~』(英語·中国語圏)
テイ・エス・エス・プロダクション	『Japan in Motion』(フランス)
名古屋テレビ	『きゃり一ぱみゅぱみゅテレビJOHN!』(フランス・アメリカ)『ウドちゃんの旅してゴメン』(見本市)
新潟テレビ21	『片貝まつり 〜想いが夜空を彩る奉納煙火〜』『食彩の詩sea son2 総集編』(英語圏)
東日本放送	『東北の聖地を訪ねて』(英語圏・中国語圏)
広島テレビ	『グラン・ツール・せとうち』『北陽のドッキリ☆親孝行』(英語圏) 『お好み焼き紀行』(英語圏・韓国)
福岡放送	九州まるごとベスト麺(台湾)
北海道テレビ放送	『LOVE HOKKAIDO』(中国、ベトナム、タイ、アメリカ(ハワイ州)) 『おにぎりあたためますか』(アメリカ)
北海道放送	『森崎博之のあぐり王国北海道』(香港)
毎日放送	『悪霊病棟』(台湾)『タンクトップファイター』『花のズボラ飯』(アジア圏/予定)
三重テレビ放送	『お伊勢さん 〜第5回 お伊勢参り〜』『時を紡いで〜伊勢神宮 未来への遺産〜』(アジア、欧米)
南日本放送	『どーんと鹿児島』(台湾)
読売テレビエンタープライズ	『秘密のケンミンSHOW』(香港ほか)『グッと!地球便』(アメリカ・香港)『ニッポン!おもてなし旅』(タイ)

O TV番組/プロモーション事例

「シンガポール旅行博NATAS」にて『LOVE HOKKAIDO』出演者と共に北海道の魅力を多面的にPR!









2014年2月末にシンガポールにて開催された「旅行博NATAS」において、2013年3月よりシンガポールにおけるジャパンチャンネル【HELLO!JAPAN】にて毎週放送されている、北海道テレビ放送制作番組『LOVE HOKKAIDO』のPRを番組出演者らとともに実施。番組の認知拡大とともに、北海道観光の促進、北海道の食文化のPRなどを図った。(北海道テレビ放送)

福岡の地域文化、アニメやゲームなどを効果的に組み合わせてPR!





2014年7月にパリで開催された「Japan Expo」において、九州朝日放送は福岡県・福岡市と連携し、博多織や八女和紙など福岡の地域文化を伝えるミニ動画「5D ARCHIVE DEPT」を上映し、県の独自文化を紹介。また、福岡を拠点に活躍するアニメやゲームなどのPRも共に行った。(九州朝日放送)

フランスにおいて、メディアプロモーションとイベントを効果的に組み合わせ、広島ブランドをPR!









2014年10月、フランスにおける広島県のブランド価値向上、販路拡大等を目指し、日本情報専門番組『Japan in Motion』や日本カルチャー情報誌『ZOOM JAPON』等を活用したメディアプロモーションと、パリで開催した、食・観光・匠を柱に広島らしさを伝えるイベント「広島フェア」を効果的に組み合わせたプロモーションを実施。「広島フェア」では、『Japan in Motion』に出演した『ピンク・ベイビーズ』がサポーターとして広島の魅力をPRする等した。(広島県)

〇 音楽/プロモーション事例

ご当地アイドル『オレンジポート』が、静岡県・沼津市の魅力を地方から世界へ発信!





2014年7月にパリで開催された「Japan Expo」において、静岡県・沼津市の観光・名産・芸術・人材をクリエイティブなコンテンツとして全国〜世界へ発信するためのプロジェクトCREATIVE NUMAZU PROJECTと連携し、ご当地アイドル『オレンジポート』のライブパフォーマンスや、連携ブースでご当地の観光や名産をPRする観光誘致を展開。地方と世界をダイレクトにつなぐメディアとして、世界に通用するクオリティを持ったご当地アイドルの存在感を熱烈にアピールした。(FMF)

〇 コミック/プロモーション事例

「ゲゲゲの鬼太郎」など鳥取県出身の漫画家の作品を活用し、鳥取県へ観光誘客!





2014年7月にパリで開催された「Japan Expo」において、鳥取県出身の漫画家である「谷口ジロー」「青山剛昌(名探偵コナン)」「水木しげる(ゲゲゲの鬼太郎)」の作品を活用した鳥取県の観光 P R を実施。大学・企業と連携した体験型のブース演出、ゆるキャラによるおもてなしパフォーマンス、フランスのCATV局「No Life」のテレビ番組とタイアップしたイベント「Japan in Motion感謝祭」など、コンテンツとうまく連携し鳥取県への観光誘客を図った。(鳥取県)

〇 映画/プロモーション事例

舞妓をテーマにした映画『舞妓はレディ』をアイキャッチに京都をPR!





2014年7月にパリで開催された「Japan Expo」において、同年9月に公開予定の京都・花街の舞妓をテーマにした映画『舞妓はレディ』を中心に、芸舞妓の舞披露や京小町踊り子隊のステージパフォーマンス、京都の漫画・アニメ作品のコンテンツプロダクトのプロモーションなどを実施。また、観光案内ブースも設置し、京都の多面的な魅力を会場内で発信した。(京都文化交流コンベンションビューロー)

■ 非コンテンツ企業の活用事例 (採択された一部の事業のご紹介です)

ベトナムにて日本の家電製品が『ドラえもん』とコラボレーションし、電気量販店とホテルで商品プロ モーション!









2014年7月及び10月にベトナムにおいて、現地で人気の高い『ドラえもん』とコラボレーションし、日本文化、日本らしさ(日本技術による高品質な商品)を全面に出した商品プロモーションを電気量販店(6か所)とホテル(3か所)で実施。商品紹介のブースや、剣玉や福笑いなど日本文化・遊び体験コーナー等を設けたイベントを通し、日本ファンの裾野の拡大、及び「日本ブームの創出」にも貢献した。(シャープ)

『ドラえもん』と日本の家電製品が連携し、メディア露出を高めることで、ASEANで日本ブランドを効果的にPR!







日本の家電メーカーはASEANにおいて、日本技術による高品質な家電製品のブランディングキャンペーンに、現地で絶大な人気を誇る日本のアニメキャラクター『ドラえもん』を起用。それぞれ「日本」のイメージの強い異業種の連携により、オールジャパンとしてTVCM、Web広告、新聞広告等での宣伝活動を展開、ブランド構築や販売促進に貢献。また、子供だけでなく大人層も意識した『3Dドラえもん+実写』という新しい表現を作りだし、メディア露出機会を増やすことで、新たなファン層拡大にもつなげた。(シャープ)

台湾における認知向上やブランド価値向上のため、「ピュレグミ」の商品CMを放送!





2014年6月、台湾においてアニメ『ドラえもん』やドラマ『おしん』など現地で放送された日本の番組に商品CMを出稿し、「ピュレグミ」の認知向上やブランド価値向上を図った。また、広告効果を最大限にするため、中国語のナレーションを付けて広告プロモーションを行った。(カンロ)

日本のガールズカルチャーを世界へ発信!『TOKYO GIRLS TOWN』プロジェクト、タイにて始動!









2014年5月に開催された『タイ・コミコン 2014(THAILAND COMIC CON 2014)』にて、プロジェクトプロデューサー鈴木おさむ氏のもと、ファッションだけでなく衣食住の全てにおいて、日本のトレンド・女の子の大好きなものを発信する『TOKYO GIRLS TOWN』を展開。益若つばさ、ざわちん、桃らがモデルとして出演したファッションショーやメイクショー、人気音楽グループ『SOLIDEMO』によるライブなど、多彩な形で日本のガールズカルチャーをPRするイベントを実施。

(F1メディア) ©TOKYO GIRLS TOWN

タイ・バンコクにて初開催された『Thailand ComicCon2014』にて日本のコンテンツの魅力を多面的に PR、現地企業とのビジネスマッチングも実施!







2014年5月にタイ・バンコクにて初開催された『Thailand ComicCon2014』において、マンガ、アニメ、ゲーム、玩具、ファッションなどの日本企業の出展サポートを行い、またビジネスマッチングとして、日本企業(10社)と現地企業(29社)のマッチングを実施。メインステージなどでは日本の人気モデルによるファッションショー、アイドルグループ『仮面ライダーGIRLS』『夢みるアドレセンス』によるライブ、新日本プロレスによるパフォーマンスを披露し、多くの来場者に日本のコンテンツの魅力を多面的に訴求した。(トーセ)

タイ・バンコクで開催された『FACo in Bangkok』にて、福岡ブランドのファッションやゲーム、アニメなどをPR!









2014年7月に、タイ国内有数の発行部数を誇る日系ファッション雑誌「SCawaii!」創刊10周年記念イベントと連携し、映像・音楽・ファッションの総合エンターテインメントイベント「FACo in Bangkok」を開催。福岡ブランドのファッションショーをはじめ、福岡に拠点を置くゲーム・アニメの制作会社のコンテンツとコラボレーションしたステージなどで現地のファンを魅了し、クールジャパン・フクオカをPR。(RKB毎日放送)